

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

| | |
|------|-----------|
| 学校名 | 岩手保健医療大学 |
| 設置者名 | 学校法人 二戸学園 |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 学部名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数 | | | | 省令で定める基準単位数 | 配置困難 |
|--|------|-----------|-----------------------|---------|------|----|-------------|------|
| | | | 全学共通科目 | 学部等共通科目 | 専門科目 | 合計 | | |
| 看護学部 | 看護学科 | 夜・通信 | 0 | 8 | 43 | 51 | 13 | |
| | | 夜・通信 | | | | | | |
| | | 夜・通信 | | | | | | |
| | | 夜・通信 | | | | | | |
| (備考) 実務経験のある教員等による授業科目については、一覧表を作成し、2019年度前期中に在学生宛メール配信予定。 2020年度から、実務経験のある教員等による授業科目である旨をシラバスに表記する。 | | | | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|--|
| 本学ホームページ「シラバス」 (http://www.iwate-uhms.ac.jp/department/syllabus.html) |
|--|

3. 要件を満たすことが困難である学部等

| |
|-----------|
| 学部等名 |
| (困難である理由) |

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

| | |
|------|--|
| 学校名 | |
| 設置者名 | |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|------|-----|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| (備考) | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|--|
| |
|--|

3. 要件を満たすことが困難である学科

| |
|-----------|
| 学科名 |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

| | |
|------|-----------|
| 学校名 | 岩手保健医療大学 |
| 設置者名 | 学校法人 二戸学園 |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

| |
|----------------|
| 本学ホームページ「役員一覧」 |
|----------------|

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容 や期待する役割 |
|-------------------------------|-------------|--------------------|---------------------|
| 非常勤 | 私立大学大学院客員教授 | 平成29年1月～ 令和2年1月 | 経営計画の策定 |
| 非常勤 | 学校法人特別顧問 | 平成29年4月～ 令和2年3月 | 経営計画の策定 |
| 非常勤 | 医療法人理事長（医師） | 平成29年1月～ 令和2年1月 | 経営計画の策定 |
| 非常勤 | 経済評論家 | 平成29年4月～ 令和2年3月 | 経営計画の策定 |
| （備考） 2020年度から学外理事について明示する。 | | | |

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

| | |
|------|--|
| 学校名 | |
| 設置者名 | |

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

| | |
|----|--|
| 名称 | |
| 役割 | |

2. 外部人材である構成員の一覧表

| 前職又は現職 | 任期 | 備考（学校と関連する経歴等） |
|--------|----|----------------|
| | | |
| | | |
| (備考) | | |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|-----------|
| 学校名 | 岩手保健医療大学 |
| 設置者名 | 学校法人 二戸学園 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

| | |
|---|------------------|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> | |
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 看護師免許、保健師免許、養護教諭免許取得に必要な科目について、講義・実習科目を編成しており、その科目ごとに到達目標や成績評価方法をシラバスに記載。</p> | |
| 授業計画書の公表方法 | 本学ホームページ「カリキュラム」 |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> | |
| <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 開設科目ごとに、定期試験、課題レポート、小テスト、実習記録等で、その科目に即して評価方法を行っている。合格の成績評価の「A」区分は 80～100、「B」区分は 70～79、「C」区分は 60～69、不合格「D」59 以下。</p> | |

| | |
|--|------|
| <p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 公表している成績評価方法より、教員から100点満点中何点であったのか成績の評価がされており、GPA制度により成績の分布状況は把握されている。</p> | |
| 客観的な指標の算出方法の公表方法 | 学生便覧 |
| <p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業要件を学生便覧に記載。</p> | |
| 卒業の認定に関する方針の公表方法 | 学生便覧 |

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

| | |
|------|-----------|
| 学校名 | 岩手保健医療大学 |
| 設置者名 | 学校法人 二戸学園 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|----------|
| 貸借対照表 | 本学ホームページ |
| 収支計算書又は損益計算書 | 本学ホームページ |
| 財産目録 | 本学ホームページ |
| 事業報告書 | 本学ホームページ |
| 監事による監査報告(書) | 本学ホームページ |

2. 事業計画(任意記載事項)

| | |
|-------------|---------|
| 単年度計画(名称:) | 対象年度:) |
| 公表方法: | |
| 中長期計画(名称:) | 対象年度:) |
| 公表方法: | |

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

| |
|----------------------------|
| 公表方法: 本学ホームページ「自己点検・評価報告書」 |
|----------------------------|

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

| |
|-------|
| 公表方法: |
|-------|

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

| |
|--|
| 学部等名 看護学部 |
| 教育研究上の目的 (公表方法: 本学ホームページ、学生便覧、大学案内) |
| (概要) 地域に開かれた、人々と共に在る大学として、将来を見すえた創造的・知的構想力を備えた人間性豊かな社会人であるとともに、人々の生活と健康を高めようとするケア・スピリットを持った保健医療人として、社会に貢献できる専門職業人を育成することを目指して、成果に開かれた視点をもって実践・研究・教育にかかわる活動を進めます。 |
| 卒業の認定に関する方針 (公表方法: 本学ホームページ、学生便覧、大学案内) |
| (概要) 本学では、1) 人間力、2) ケア・スピリット、3) 人間の実践的理解、4) 専門的知識・技術とその臨床実践、5) 多職種連携・チームワーク、6) アドボカシーの能力を有していることを重視し、所定の単位を修めた学生に対して卒業を認定します。 本学を卒業するためには、本学に 4 年以上在籍し、所定の授業科目を履修し、必修科目 120 単位 (基礎科目 22 単位、専門基礎科目 25 単位、専門科目 53 単位、統合科目 20 単位) と選択科目 5 単位以上 (基礎科目 1 単位以上、専門基礎科目 1 単位以上、統合科目 3 単位以上) の看護師国家試験受験資格を修得する必要があります。 |
| 教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法: 本学ホームページ、学生便覧、大学案内) |
| (概要) 本学の教育目標を達成するために、次の方針に基づく教育課程を編成しています。 1) 基礎科目は総合人間科学として、人間力や看護する対象の全人的・共感的な理解、コミュニケーション能力を重点に置き、人間理解のために「思考の基礎と方法」「自己・他社の理解」「生活・社会の理解」の 3 科目群を設置する。 2) 専門基礎科目は看護とその対象理解ベーシックとして、パートナーシップや科学的な根拠に重点を置き、健康 (健康課題も含む) の理解のために、「自然・環境の理解」「健康の理解」「保健と環境」の 3 科目群を設置する。 3) 専門科目は科学的根拠に基づく看護のコアとなる知識と技術、ケア・スピリットに重点を置き、看護の理解のために「基盤の理解」「実践の理解」の 2 科目群を設置する。 4) 統合科目は看護の統合的理解として、多職種連携・協働や地域社会、看護専門職員者としての成長に重点を置き、「在宅看護の理解」「地域・公衆衛生看護の理解」「看護の総合的理解」の 3 科目群を設置する。 |
| 入学者の受入れに関する方針 (公表方法: 本学ホームページ、学生募集要項、大学案内) |
| (概要) ・看護に関心を持ち、将来、看護師または保健師として地域社会に貢献したいという強い意欲をもつ人 ・他者と協力して問題解決できる、協調性とコミュニケーション能力をもつ人 ・人間の尊厳を理解し、世代を超えて人とかかわることのできる人 |

②教育研究上の基本組織に関すること

| |
|---------------------|
| 公表方法: 本学ホームページ「組織図」 |
|---------------------|

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

| a. 教員数（本務者） | | | | | | | |
|------------------------------------|--------|---------------------|-----|----|----|-----------|-----|
| 学部等の組織の名称 | 学長・副学長 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 その他 | 計 |
| — | 1人 | — | | | | | 1人 |
| 看護学部 | — | 9人 | 3人 | 5人 | 6人 | 8人 | 32人 |
| | — | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| b. 教員数（兼務者） | | | | | | | |
| 学長・副学長 | | 学長・副学長以外の教員 | | | | | 計 |
| 0人 | | 28人 | | | | | 28人 |
| 各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等) | | 公表方法：本学ホームページ「教員紹介」 | | | | | |
| c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項） | | | | | | | |
| 毎年外部から講師を招き、教員の質の向上に努めている。 | | | | | | | |

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

| a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等 | | | | | | | | |
|-------------------------|-------------|-------------|--------|-------------|-------------|--------|-----------|-----------|
| 学部等名 | 入学定員 (a) | 入学者数 (b) | b/a | 収容定員 (c) | 在学生数 (d) | d/c | 編入学 定員 | 編入学 者数 |
| 看護学科 | 80人 | 61人 | 76.25% | 240人 | 212人 | 88.33% | 0人 | 0人 |
| | 人 | 人 | % | 人 | 人 | % | 人 | 人 |
| 合計 | 80人 | 61人 | 76.25% | 240人 | 212人 | 88.33% | 0人 | 0人 |
| (備考) 開学3年目。 | | | | | | | | |

| b. 卒業生数、進学者数、就職者数 | | | | |
|----------------------|-------------|----------|-------------------|----------|
| 学部等名 | 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| | 人 (100%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) |
| | 人 (100%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) |
| 合計 | 人 (100%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) |
| (主な進学先・就職先) (任意記載事項) | | | | |
| (備考) 開学3年目、該当者なし。 | | | | |

| c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項） | | | | | |
|--|-------------|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| 学部等名 | 入学者数 | 修業年限期間内 卒業者数 | 留年者数 | 中途退学者数 | その他 |
| | 人 (100%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) |
| | 人 (100%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) |
| 合計 | 人 (100%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) |
| (備考) | | | | | |

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

| |
|---|
| (概要) 看護師免許、保健師免許、養護教諭免許取得に必要な科目について、講義・実習科目を編成しており、その科目ごとに到達目標や成績評価方法をシラバスに記載。 |
|---|

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

| (概要) 開設科目ごとに、定期試験、課題レポート、小テスト、実習記録等で、その科目に即して評価方法を行っている。合格の成績評価の「A」区分は80～100、「B」区分は70～79、「C」区分は60～69、不合格の「D」59以下。 卒業要件については、下記の事項を学生便覧に記載している。 本学では、1) 人間力、2) ケア・スピリット、3) 人間の実践的理解、4) 専門的知識・技術とその臨床実践、5) 多職種連携・チームワーク、6) アドボカシーの能力を有していることを重視し、所定の単位を修めた学生に対して卒業を認定します。 本学を卒業するためには、本学に4年以上在籍し、所定の授業科目を履修し、必修科目120単位（基礎科目22単位、専門基礎科目25単位、専門科目53単位、統合科目20単位）と選択科目5単位以上（基礎科目1単位以上、専門基礎科目1単位以上、統合科目3単位以上）の看護師国家試験受験資格を修得する必要があります。 | | | | |
|---|------|---------------|----------------------|-----------------------|
| 学部名 | 学科名 | 卒業に必要な 単位数 | GPA制度の採用 (任意記載事項) | 履修単位の登録上限 (任意記載事項) |
| 看護学部 | 看護学科 | 125 単位 | 有・無 | 単位 |
| | | 単位 | 有・無 | 単位 |
| | | 単位 | 有・無 | 単位 |
| | | 単位 | 有・無 | 単位 |
| GPAの活用状況（任意記載事項） | | 公表方法： | | |
| 学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項) | | 公表方法： | | |

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

| |
|-------------------------|
| 公表方法：本学ホームページ、学生便覧、大学案内 |
|-------------------------|

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

| 学部名 | 学科名 | 授業料 (年間) | 入学金 | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|---------|------|-------------|-----------|-----------|-------------|
| ※1 看護学部 | 看護学科 | 1,000,000 円 | 250,000 円 | 250,000 円 | |
| | | 円 | 円 | 円 | |
| ※2 看護学部 | 看護学科 | 900,000 円 | 250,000 円 | 200,000 円 | |
| | | 円 | 円 | 円 | |

※1は、平成29年度、平成31年度、平成31年度入学生

※2は、令和2年度入学生から

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

| |
|--|
| a. 学生の修学に係る支援に関する取組 |
| (概要) 担任制度と1・2年生を対象に「アドバイザー制度」を、3・4年生を対象に「キャリアアドバイザー制度」を設けて、学修上の問題に対する支援を行っている。 |
| b. 進路選択に係る支援に関する取組 |
| (概要) 学内に就職支援相談室を配置し、就職・進学等に関する資料を学生が自由に閲覧できるようにしている。進路選択に関する相談は、教員・職員が対応することとしている。 |
| c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組 |
| (概要) 各学年に担任・アドバイザー・キャリアアドバイザー等、複数の教員が学生の生活上の悩みなどに対応している。 専門家である非常勤の心理カウンセラーについては、人選中である。 |

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

| |
|---------------------------|
| 公表方法：本学ホームページ「自己点検・評価報告書」 |
|---------------------------|

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|--|
| 学校名 | |
| 設置者名 | |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|------|
| 貸借対照表 | |
| 収支計算書又は損益計算書 | |
| 財産目録 | |
| 事業報告書 | |
| 監事による監査報告（書） | |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----|
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 年 | | 単位時間／単位 | 単位時間 ／単位 | 単位時間 ／単位 | 単位時間 ／単位 | 単位時間 ／単位 | |
| | | | 単位時間／単位 | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 人 | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |

| |
|----------------------------------|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） |
| 成績評価の基準・方法 （概要） |
| 卒業・進級の認定基準 （概要） |
| 学修支援等 （概要） |

| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
|-----------------------------|-----------|-------------------|-----------|
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 （自営業を含む。） | その他 |
| 人 (100%) | 人 (%) | 人 (%) | 人 (%) |
| (主な就職、業界等) | | | |
| (就職指導内容) | | | |
| (主な学修成果（資格・検定等）) | | | |
| (備考)（任意記載事項） | | | |

| 中途退学の現状 | | |
|--------------------|----------------|-----|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 人 | 人 | % |
| (中途退学の主な理由) | | |
| (中退防止・中退者支援のための取組) | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|---------------|-----|-------------|-----|-------------|
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援 (任意記載事項) | | | | |
| | | | | |

b) 学校評価

| | | |
|---|----|----|
| 自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) | | |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) | | |
| 学校関係者評価の委員 | | |
| 所属 | 任期 | 種別 |
| | | |
| | | |
| | | |
| 学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) | | |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項) | | |
| | | |

c) 当該学校に係る情報

| |
|-----------------------------|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) |
|-----------------------------|